

北朝鮮の核実験及びミサイル発射に対する抗議声明

北朝鮮は、先月29日に我が国の上空を通過する弾道ミサイルを発射するとともに、今月3日には6回目となる核実験を実施した。

これまで、我が国をはじめ国際社会は、北朝鮮に対して、国連安保理決議の遵守を求めるとともに、度重なる挑発行為を非難し、核・弾道ミサイルの放棄を求めてきた。

こうした中での今回の行為は、国際社会に対する重大な挑戦であるとともに、国民が不安を感じ、平穏な生活が奪われたことは、極めて深刻な事態であり、断じて容認することはできない。

よって、本市は、核非武装都市を宣言し、平和首長会議に加盟する都市として、北朝鮮の暴挙に対し、断固抗議するとともに、今後いかなる核実験や弾道ミサイルの発射を行わないことを強く求める。

また、政府においては、国民の安全・安心を確保するため、国際社会と一層緊密な連携を図りながら、北朝鮮に対する更なる厳格かつ効果的な措置を速やかに講じられることを要請する。

平成29年9月7日

明石市長 泉 房 穂

明石市議会議長 三 好 宏